

寿都町のみなさまへ

11月10日（水）、寿都町総合文化センターウィズコムにて、第4回「寿都町対話の場」が開催されました。

- ・ 前回（7/27）に引き続き、高レベル放射性廃棄物の地層処分のしくみや概要について、NUMOよりご説明し、会員のみなさまからいただきましたご質問に対して、回答しました※。
- ・ 会員のみなさまより、対話の場で取り上げたいテーマなど、今後の進め方についてご意見をいただきました。

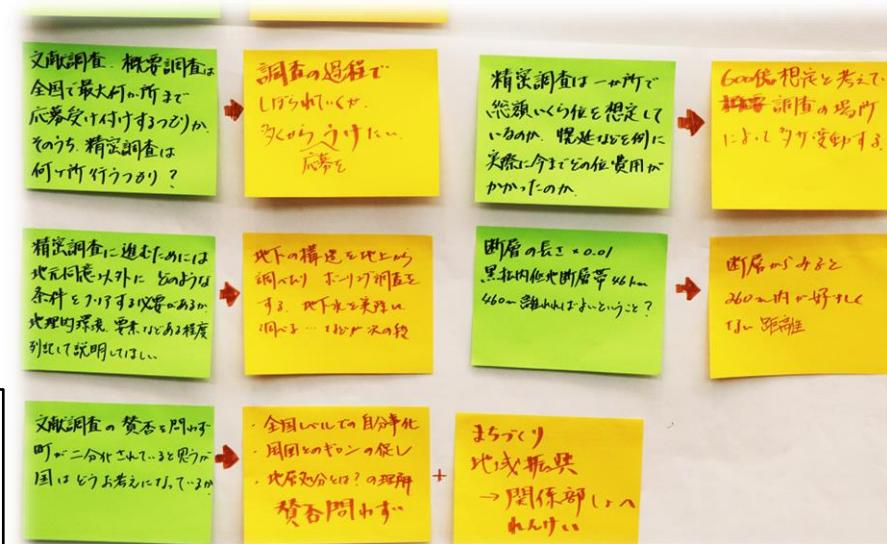
「対話の場」でいただきましたご意見は、議論の輪を広げるための今後の取り組みに活かしてまいります。

※ご質問への回答につきましては、ポイントをまとめた上で、別途お知らせします。

会員のみなさまからのご意見



対話の場の様子
(当日は、会員16名のうち13名が参加されました)



会員のみなさまからのご質問と回答を模造紙に貼りだしました。
この模造紙は、NUMO寿都交流センターに掲示してあります。
(NUMOホームページでもご覧いただけます)

- 地層処分についていろいろな立場の専門家を呼んでシンポジウムを開催してはどうか。
- まだまだ多くの町民が地層処分について勉強できていないのが実態。
広く町民にも地層処分事業について説明していく必要があると思った。
多くの町民が学ぶことができるよう、参加しやすい機会づくりなどを検討していく必要がある。
- また、子どもたちに向けても、教育委員会や学校と協議をして、学習できる機会を作ってほしい。

事務局にて、検討・準備を進めることになりました。

施設見学の実施について

対話の場の会員が、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（JAEA）幌延深地層研究センターと日本原燃（株）高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター（六ヶ所村）の視察を行うことになりました。
視察した結果などにつきましては、今後の対話の場通信などでご報告いたします。

<その他ご案内>

- ・ これまでの対話の場を記録したDVDをご用意いたします（12/8～）。ご希望の方はお気軽に、寿都町対話の場事務局（NUMO寿都交流センター）までご連絡ください。（TVSテレビすつつ放送でも、第4回対話の場の様子を放映いたします（12/5、12/13、12/21）。
- ・ 第4回「寿都町対話の場」における配付資料や映像、上記付せんなどは、NUMOホームページ、NUMO寿都交流センターでご覧いただけます。



NUMOホームページはこちら

原子力発電環境整備機構(NUMO)
<https://www.numo.or.jp>

NUMO 検索

NUMO トップページから、以下の順にクリックしてください。
「文献調査の状況」→「文献調査実施中の地域」→「寿都町」→
「これまでの経緯」→「2021年11月10日 [対話の場（第4回）を開催](#)」